



「銀河のしずく」は、「黄金の國、いわて」が育んだ、白く艶やかに炊き上がるお米です。

この名称の「銀河」は、キラキラと光る星空からお米一粒一粒の輝きをイメージさせ、また、宮沢賢治の作品のタイトルにも使用されている言葉で、間接的に岩手もイメージすることができます。

「しずく」は、お米のツヤ、白さなどを表現しています。

心地よい食感をもたらす、あっさりとした粘りと噛むほどに広がる甘み。食味ランキング最高位の「特A」評価が期待できる、岩手県待望の新品種です。

「銀河のしずく」は岩手の『本気』が生んだ、食卓の新しい主役になるお米です。

